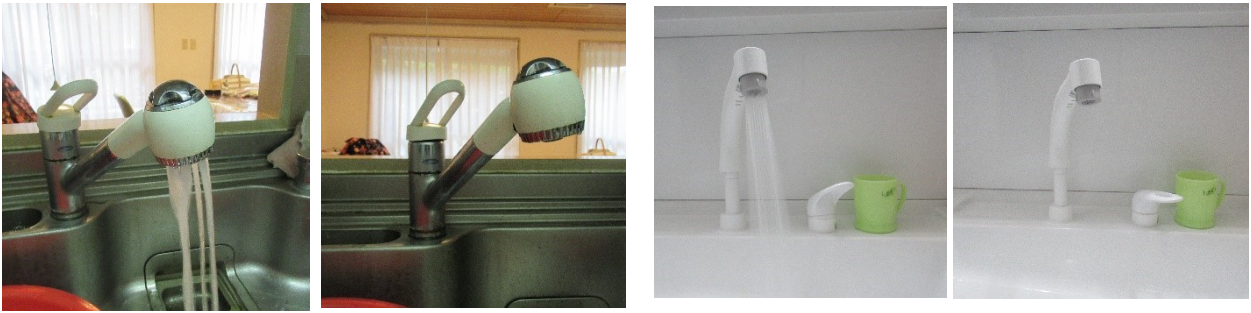


【幼き日ひねるとジャーで出た水を 下げて出したり上げて出したり】



浴室洗面台の水がポタポタ落ちるので何とか修理できないかと TOTO さんに相談した。

TOTO のサービスマンが訪ねてきて「とうとう壊れましたね」とは言わなかったが、洗面台ユニットをそっくり替えた方がいいですね、となってしまった。

彼からの受け売りなのだが、1995 年以前は下げて水を出していたが、その年を契機に上げて出すようになったとのこと。はて、どうして? と思った。

「実はその年に阪神淡路大震災があり、上から落ちたもので栓が下がって水が出っぱなしになったんです。そこで上げて出すように変わったんですよ」と蕩々と話してくれた。

という次第で、ユニットを交換し快適に過ごしているが、台所ともう一カ所は下げて出す栓が残ってる。洗面台を使うとこれまでの習性の修正がきかず、上げて出した水を止めようとさらに上げてしまう失敗を繰り返している。終生悩むのかもしれないと思う日々が続いている。

水やお湯出す度悩むこと多し 下げて止めるか上げて止めるか

その昔ひねるとジャーで出た水は 時が流れて上げるとジャーに

TOTO の水回り台見て回り とうとう決めたお手頃価格

【Junaida 純愛だじゃなくジュナイダが ボクのネットの調査の答え】

このところ一、二週間に一度というペースで顔出しをしている“TEAL GREEN”で新たな楽しい本との出逢いがありました。

Junaida の『の』という絵本。

「本名(?)があいだじゅんというので逆にしたようですよ」と教えて貰い、「純愛だ、とは洒落てるなあ」と思った。

「日本語の「の」の字の力でどんどん話が繋がる不思議な本ですよ」と紹介されて面白そうなので早速購入してしまった。

「わたしの…お気に入りのコートの…ポケットの中のお城の……」と可愛い女の子の絵から始まり延々と続いていく。……

「学校の教室の窓の外…風の通り道のいいにおいのもと……」と続き、なんと『のもと』も出てくるとは。……最後、どうなるの?

Junaida (ネット検索でジュナイダと読むことが分かった) さんの初の大規模な展示会が立川の PLAY! MUSEUM で来年 1 月 8 日 (日) まで実施されているとのことだが、コロナ感染拡大で出かけるのを躊躇している。はまった以上は何か対処しなければならないと思い早速図書館へ出向いて四冊予約入れました。

今回購入した『の』を読んで日本語の『の』の字の魅力にとりつかれた『の』もとであります。

日本語の「の」には不思議な力あり 次から次へと繋げる力

予の今の元気のもとのお楽しみのお 伝笑鳩のジョークサロン

